

2024 年 3 月 18 日

報道関係者各位

東急不動産株式会社  
株式会社リエネ  
エクシオグループ株式会社  
オムロン ソーシャルソリューションズ株式会社  
東京センチュリー株式会社  
株式会社ユー・シー・エル

## TENOHA 東松山で「太陽光発電」「EV」「V2X 機器」を 連動させた EMS システム構築の実証実験を開始

東急不動産株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役：星野 浩明、以下「東急不動産」）、ならびに株式会社リエネ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：西田 恵介、以下「リエネ」）、エクシオグループ株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：船橋 哲也、以下「エクシオ」）、オムロン ソーシャルソリューションズ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：四方 克弘、以下「オムロン SS」）、東京センチュリー株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：馬場 高一、以下「東京センチュリー」）、株式会社ユー・シー・エル（本社：東京都渋谷区、代表取締役：陳 海波、以下「UCL」）の 6 社は、埼玉県東松山市の TENOHA 東松山にて「太陽光発電」「電気自動車」「V2X 機器」を連動させたエネルギーマネジメントシステム（EMS）構築の実証実験（以下、「本事業」）を開始いたします。

### ■ 本事業全体の概要

TENOHA 東松山は、東急不動産が手掛ける、再生可能エネルギーを活用した地域共生プロジェクトの拠点施設です。2023 年 10 月より建物屋根上にフレキシブル太陽光モジュール※1 を設置して電力の自家消費を行っており、使用電力の約 30% を再生可能エネルギーで賄っています。

今回新たに、オムロン製の V2X※2 システム「マルチ V2X システム（KPEP-A）」と EV※3（東京センチュリー一連結子会社の日本カーソリューションズ株式会社がリース提供するニッサン リーフ）を本施設に設置いたしました。これらと太陽光発電を連動して充放電を行い、ピークカットによる電気料金の削減効果等を検証するとともに、停電時等において EV からエネルギーを供給するなどの効率的な EMS 構築を目指します。

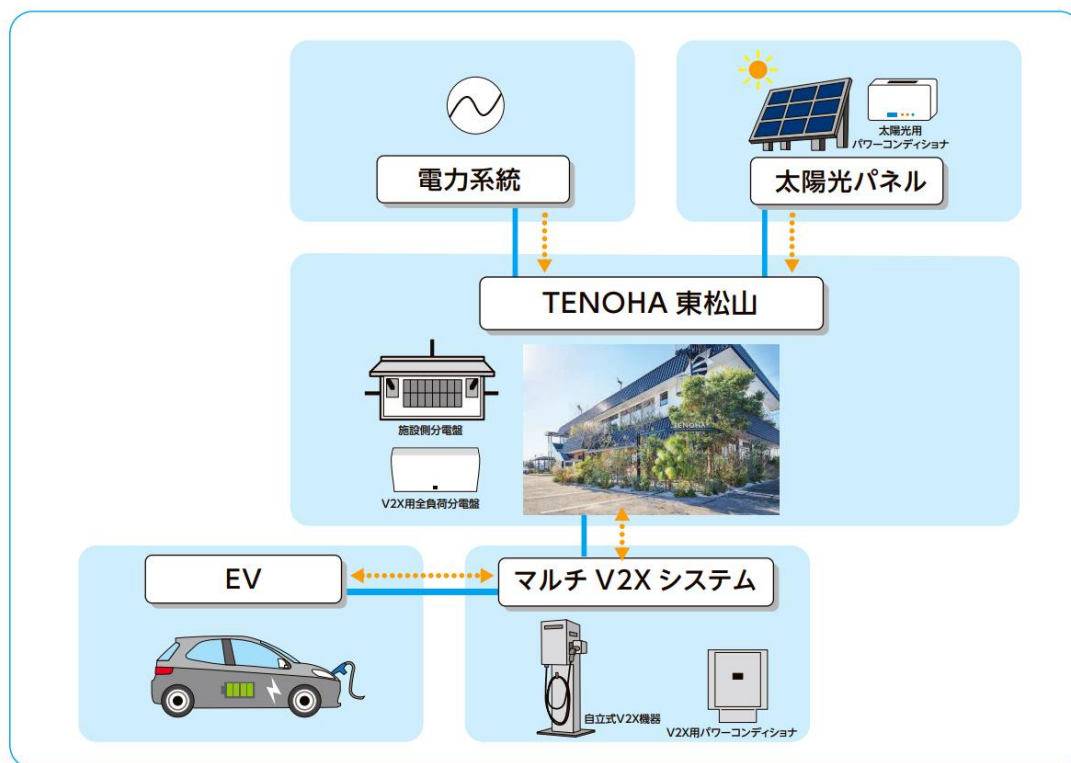
6 社は普及拡大が進む EV を活用した EMS を構築することにより、再生可能エネルギーの効率利用を促進し、脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

※1 「フレキシブル太陽光モジュール」：耐荷重の少ない屋根でも設置可能な軽量パネル

※2 「V2X（Vehicle to X）」：電気自動車と何か(X)との接続や相互連携を総称する技術。電気自動車を蓄電池として扱い、家や建物などに給電する仕組み。V2H（Vehicle to Home：住宅）、V2B（Vehicle to Building：建物）、V2G（Vehicle to Grid：地域）、V2L（Vehicle to Load：家電機器）などを指す。

※3 「EV（Electric Vehicle）」：電気自動車

## ■ 概念図



各社の主な役割・実証実験内容

東急不動産株式会社				東京都渋谷区道玄坂一丁目21番1号		代表取締役		星野 浩明	
主な役割		本取組の拡大計画含めた企画立案							
役割		事業採算性の評価							
株式会社リエネ				東京都渋谷区道玄坂一丁目21番1号		代表取締役社長		西田 恵介	
主な役割		TENOH A東松山の運営管理							
役割		本取組の広報PR戦略							
エクシオグループ株式会社				東京都渋谷区渋谷3丁目29番20号		代表取締役社長		船橋 哲也	
主な役割		本システムの施工							
役割		特殊モジュールの耐久性、設置方法等の設計条件検証							
オムロン ソーシャルソリューションズ株式会社				東京都港区港南2-3-13		品川フロントビル7F		代表取締役社長 四方 克弘	
主な実証実験内容		自家消費システムに係る電力利用検証							
		V2X機能を有する充放電に係る電力利用検証							
東京センチュリー株式会社				東京都千代田区神田練塀町3		代表取締役社長		馬場 高一	
主な実証実験内容		EVを活用したエネルギーマネジメントシステムの効果検証							
		エネルギーマネジメント効果を考慮したEVと内燃機関車とのTCO検証							
株式会社ユー・シー・エル				東京都渋谷区道玄坂1丁目18番3号		代表取締役		陳 海波	
主な実証実験内容		特殊太陽光モジュールの実用性、発電効率検証							
		モジュールの耐久性、設置方法等の設計条件検証							

今後も TENOH A 東松山において各社の技術と知見を結集し、「電気代・電力量推移の分析」「エネルギーマネジメントシステムの効果検証」「事業採算性の評価」「事業発展に向けた最適な利活用方法の検討」「停電時も BCP 対応が可能な災害に強いシステム構築」など、様々な実証実験を継続して行ってまいります。

## ■TENOHA 東松山の概要

施設名称	TENOHA 東松山
所在地	埼玉県東松山市上野本 1423-1
交通	東武東上線「東松山」駅 徒歩 25 分
用途	カフェ、コワーキング、イベント
営業時間	8：30～17：00
定休日	不定期
延床面積	616.40 ㎡（186.46 坪）※うち 1 階部分のみ
運営	株式会社佐勇
開業日	2022 年 12 月 18 日
電話番号	0493-81-7290
店舗 HP	<a href="https://tenoha-h.jp/">https://tenoha-h.jp/</a>





## ■屋根上太陽発電・自家消費システムの概要

設置場所	TENOHA 東松山 屋上（陸屋根）
仕様	自家消費システム
モジュール	フレキシブル軽量モジュール（380W）
発電出力	9.88kW
稼働開始時期	2023 年 10 月



## ■V2X システム・EV の概要

V2X システム概要	EV への急速充電、施設への放電
型番	KPEP-A
EV 車種	日産リーフ ZAA-SE1
EMS 活用方法	TENOHA 東松山の太陽光発電システムから充電
	充電した電気を TENOHA 東松山の施設へ放電
	停電時に施設へ放電することでレジリエンス強化を実現



## ■リエネソーラーファーム東松山 HP : <https://solrfarm.jp>

<本リリースに関するお問い合わせ先>

東急不動産株式会社 広報室 報道担当 林 MAIL : [tlc-hodo@tokyu-land.co.jp](mailto:tlc-hodo@tokyu-land.co.jp)

株式会社リエネ MAIL : [info@reene.co.jp](mailto:info@reene.co.jp)

エクシオグループ株式会社 コーポレート・コミュニケーション室 広報担当

MAIL : [contact@en2.exeo.co.jp](mailto:contact@en2.exeo.co.jp)

オムロン ソーシャルソリューションズ株式会社 グループ企画室 TEL : 03-6718-3702

東京センチュリー株式会社 広報IR部 TEL : 03-5209-6710

株式会社ユー・シー・エル 広報担当 大浦 MAIL : [oura@ucl-group.co.jp](mailto:oura@ucl-group.co.jp)